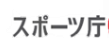




文部科学省



スポーツ庁 文化庁

「人」と「知」の力で我が国の未来を創造する



教育



科学技術・学術



スポーツ



文化

概要

文部科学省では、文部科学大臣の下に大臣官房、教育分野を担う総合教育政策局、初等中等教育局、高等教育局、科学技術・学術分野を担う科学技術・学術政策局、研究振興局、研究開発局、外局としてスポーツ庁と文化庁が置かれており、約2,000人の職員が勤務しています。

業務内容

【文部科学省】

教育、科学技術・学術、スポーツ、文化の分野における様々な政策を通じて、「人」を育て「知恵」を生み出し、「未来」の基盤をつくっていくという重要な使命を担っています。具体的には、全国的な教育水準の維持・向上、教員の資質向上、学校・家庭・地域が連携した教育の実現、大学・大学院等の振興、科学技術関係人材の育成、研究開発の推進などの様々な施策に取り組んでいます。

【スポーツ庁】

スポーツを通じて、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営むことができる社会の実現を目指し、スポーツに関する施策を総合的に推進しています。具体的には、国際競技力の向上、スポーツを通じた健康増進、地域・経済の活性化、国際交流・国際貢献、障害者スポーツの振興、学校体育の充実などに積極的に取り組んでいます。

【文化庁】

京都移転を契機に、新たな「文化芸術立国」（文化芸術振興を国の政策の根幹に据えた国づくり）の更なる推進を目指して、文化芸術振興に関する様々な政策を進めています。具体的には、芸術家等の育成や芸術創造活動への助成、地域文化の振興、国宝や史跡をはじめとする文化財の保存・活用、国際文化交流の推進、著作権の保護・活用などを進めています。

一般職採用職員のキャリアパス

主な省外の活躍の場

(国内)
他府省庁
教育委員会
関係法人
(独立行政法人 等)

(国外)
各国大使館
長期在外研究員制度
(欧米諸国等)
国際機関への派遣 等

幹部職員

企画官・室長級

課長補佐級

係長級

係員級

入省後は2～3年のサイクルで異動し、省外への出向等を含め、多種多様な幅広い活躍の場で経験を積むことになります。

具体的なイメージとしては、本人の適性等を踏まえ、おおむね30代前半で係長、その後、関係機関等の幹部職員や本省課長補佐級職員等として多様な経験を積みながら活躍いただきます。

先輩職員からのメッセージ

教育、科学技術・学術、スポーツ、文化の分野で日本の未来を共に創りませんか？

4つの分野に興味・関心をお持ちの方はぜひ一度、文部科学省の業務説明会や職員訪問等に足を運んでみてください。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしております！（R3一般職採用(行政)・大臣官房人事課）

一般職採用に関するお問合せ先

文部科学省大臣官房人事課任用班

TEL：03-5253-4111

(事務系) 内線:2133

(技術系) 内線:3426

文科省採用情報の最新情報は
こちらから！



https://www.mext.go.jp/b_menu/saiyou/sgipn.htm